

神石高原

広報

12
月号

2012 No.98

人と自然が輝く高原のまち

CONTENTS

町長就任のあいさつ / 新町議会議員を紹介します	2
読書感想文コンクール	3
空き家情報バンク制度	4
統合中学校の教育方針 / 町立病院からのお知らせ	5
町内小中学校の取り組み	6
8020 表彰・お口の川柳表彰	7
カヤック試乗体験会開催 / 宝くじ助成事業 / 食育ミニ知識	8
TOPICS&NEWS	9
町からのお知らせ 水道管などの凍結対策は万全ですか？ 他	10
バスケットニュース 消費生活相談窓口から	12
行事カレンダー	13
油木高校ジャーナル / トマト仙人便り	14
図書館だより 保健福祉センターだより	15
暮らし広場	16
Happy Birthday 神石高原町生き生きネットワーク	18



「来年も良い年に」願いを込めて…「上組地域を発展させる会」大しめ縄作り

町長 就任のあいさつ

このたび、町民の皆さまをはじめ各方面からの力強いご支援と温かいご厚情を賜り、3期目の町政を担わせていただくこととなりました。

このうえは、皆さまからお寄せいただきました信頼と期待にお応えすべく「誰もが住みたい、住みたい町づくり」に誠心誠意全力を傾注してまいりますのでございます。

今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

神石高原町長 牧野 雄光



初登庁（職員代表から花束を受け取る牧野町長）

新町議会議員を紹介します

（議長・副議長以外は議席順に掲載しています） ※敬称略

議長

木野山 孝志



副議長

小川 清治



片山元八郎



藤田 晃己



村上 克朗



松本 彰夫



丸山 達夫



寄定 秀幸



久保田 龍泉



橋本 輝久



横尾 正文



妹尾 幸太郎



横山 素子



赤木 俊二



神石高原町読書感想文コンクール入賞者決定!

町では読書への関心を高め、積極的・自主的に本を読むきっかけづくりとして、8月を「神石高原町読書月間」と定め、読書感想文を募集し497点の応募をいただきました。

その作品の中から、各部門の最優秀賞・優秀賞を選び12月1日、小説「黒い雨」にゆかりのある志麻利で開催された読書のついで、表彰者に賞状と記念品が贈られました。入賞者は次のみなさんです。

【小学生の部】 最優秀賞：楨峠 裕太 (来見小5年)
 優秀賞：後藤 優輝 (来見小3年)
 〃：岩田 菜日琉 (油木小4年)
 〃：金山 晃士 (神石小5年)
 〃：當田 詩織 (油木小6年)

【中学生の部】 最優秀賞：金山 くるみ (神石中1年)
 優秀賞：山村 萌衣 (豊松中2年)
 〃：池田 健峰 (三和中3年)

【高校生の部】 最優秀賞：矢迫野 乃佳 (上下高1年)

【黒い雨の部】 最優秀賞：武田美佐子 (府中市)
 優秀賞：山本 敬子 (三和中2年)
 〃：長松美登鯉 (広島市)
 特別賞：武田野々花 (府中市国府小5年)
 〃：玉田 菜那 (高砂市白陵高1年)
 (敬称略)



—「黒い雨」の部で親子で応募し、ともに受賞された作品のうち、最優秀賞に輝いた作品を紹介します。—

「開かずの扉」《最優秀賞》府中市 ^{たけだ みさこ} 武田 美佐子

「伯母ちゃんは国鉄に勤めようたけえね。八時十五分頃に来る電車に乗ろう思ってね。横川駅の裏辺りにおいたら飛行機が低う飛んで来たけえ、あれ?と思って日傘を閉じたんよ。その瞬間に…」

法事でしか会う事のない伯母に電話したのは、私が「黒い雨」と向き合う決心をしたからだった。

八月六日の事を聞こうと幼い頃、祖母のガラスが入ったままの足をさすりながら「ねえ」と何度か試みたが、私の祖母は「うちは、話さんの。」と、一度も私に当時の様子を語ることなく天国へと旅立った。「つらい思い出を掘り返すのはやめよう。」私は被爆二世であることを背向いながらも原爆の話や家族とすることがないまま大人になった。とはいえ結婚する時「子どもが被爆三世になるけどいい?」と彼に確認する程、「被爆一家」という事実が私の中に重くのしかかっているのは確かだった。

子どもが成長し「私は被爆三世」と、あどけない笑顔で友と話す娘の姿を見た時、どうやって原爆のことを伝えていくべきかとまどった。

そんな時、私は仕事で「黒い雨」に触れる機会に恵まれた。娘と一緒にこの本を読もうと思った。図書館で文字の大きな本を借りた。

すると——。重松が目にした風景の中に私の家族の姿が見えた。横川。真に私の祖母や当時一歳だった父が暮らしていた辺りだった。

あまりの驚きに、何ページか読んだところで親類に電話してみた。「嫌なら話さんでね。」前置きをして、「今、黒い雨を読んでいて…」と切り出してみた。当時四歳だったという千代子伯母さんは「土壁が倒れてきてね。はい出したんよ。あんたのおばあちゃんの家が前じゃったけえね。おばちゃん、大変よ。ゆうて言いに行ったら、あんたのお父ちゃんの服着がえさしようちゃってね。待っときんさいゆうて言われた所だけしか覚えとらんのもの」と話してくれた。「吉見の伯母さんが一緒に住みようちゃったから、伯母さんに電話してみんさい。」千代子伯

母さんにすすめられたが私は少々とまどった。「本当は皆、話したくないのではないかな?」そう思ったからだ。

翌日。「黒い雨」を読み進め、やはり私は決心した。「黒い雨と向き合うためにも我家の歴史と向き合おう」と。吉見の伯母に電話をかけた。「時が話せるようにしてくれたんかねえ。」伯母は、突然の電話にもかかわらず、六日の出来事を話してくれた。吉見の伯母が乗ろうとしていた電車は、まさしく重松が乗っていた電車そのものだったと想像できた。伯母はその電車を目指し家を出たものの「間に合わない」と思い引き返し始めていた所だったと言う。「B 29 が来たら伏せるという練習をしとったからね。三條小学校の上を大きな飛行機がかすめたから、皆、B 29 じゃ思って腹ばいになったんよ。キラッと光ったら熱風が地をはうように来たけえ、皆、熱風でやけどしたんよね。知らんわいね。あの飛行機が何を落として行ったかなんか、わからんわいね。ああ、これがB 29 の空襲か思うよね。」伯母の話は「黒い雨」の一節ではないかと思う程リアルだった。私の祖母に「進ちゃんを頼んだよ。」と言われ、父の兄の手を引き避難所を目指した事。避難所にたどり付く手前で雨が降ってきた事。結局避難所は満員で、千代子伯母さん宅の防空壕で一夜を明かした事。受話器の向こうの伯母の話は「もう一つの黒い雨そのもの」だった。

「お母さん。どうしたの?」一緒に読もうと誘った私が受話器をにぎり涙する姿に娘も驚いていた様子だった。「黒い雨を読んでいるのか、おばあちゃんが見てきた景色をたどっているのかわからなくなってきたね。」

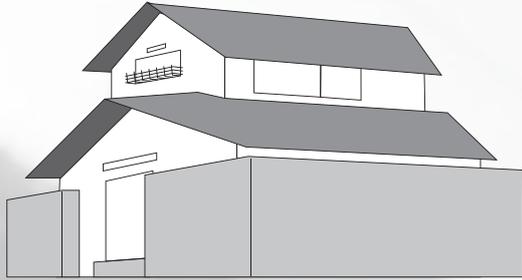
私達親子は「黒い雨」をきっかけに、我家の原爆体験という開かずの扉を開けることができた。

受話器の向こうから聞こえてきたストーリーを書き留めるのは私の役目だ。重松があの日のことを日記に書き起こしたように——。

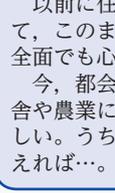
*『大型活字本シリーズ 黒い雨 上・下』
(井伏 鱒二・著／埼玉福祉会・刊)

なお、第4回神石高原町読書感想文コンクールの作品は、審査委員長 血海達哉(ふくやま文学館館長)さんに講評していただきました。また、全体の優秀作品集・総評を町ホームページに掲載しています。

空き家を探しています。



この地域も高齢者ばかりになって将来どうなるか心配…。
誰か若い人に住んでもらってこの地域の子どもの増やしたいなー。
子どもが成人して夫婦だけでは広すぎる。建物の維持管理のためにも誰かに住んでもらいたいなー。



以前に住んでいた実家が空き家になっていて、このまま放置しておくとうるさくばかり。安全面でも心配だなー。
今、都会の人には古民家が人気らしい。田舎や農業にあこがれている人も増えているらしい。うちの家をリフォームして使ってもらえれば…。

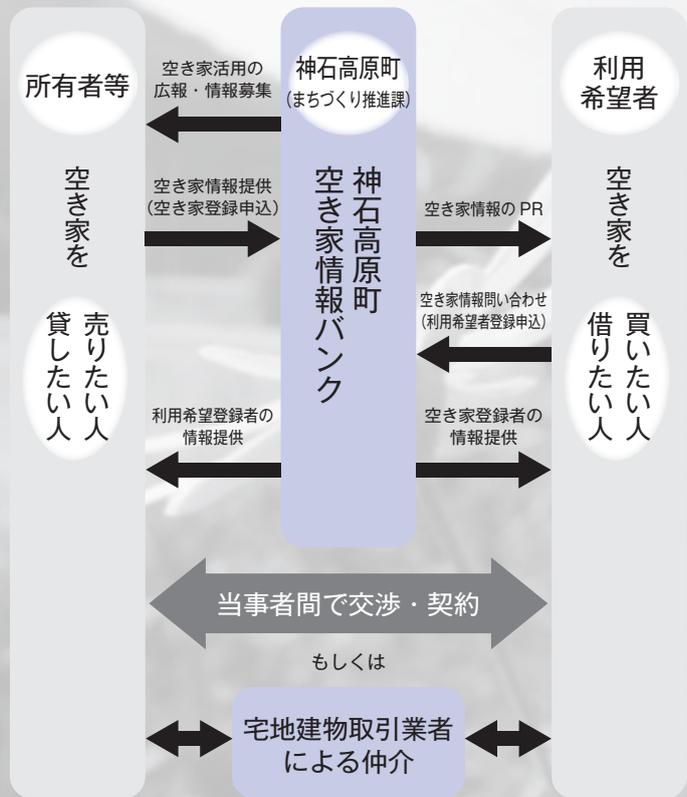
●空き家情報バンクに登録しませんか。

交流や定住の促進が話題になる中、神石高原町では「空き家情報バンク制度」により、売りたい・貸したい人の空き家・空き地の情報収集と、神石高原町へ住みたい・家を借りたい人への情報提供を行っています。

空き家・空き地を売ったり、貸したりしたい方は、町の「空き家情報バンク」へ登録してみませんか。登録されるとホームページなどで利用希望者に情報を提供していきます。

手続きも簡単ですので、お気軽に登録してください。空き家を有効活用することで、定住促進や地域の活性化につながたいと考えています。ぜひご相談ください。

(注)・ここでの「空き家」とは、個人が居住を目的として建築(購入)し、現に居住していない住宅・居宅・建物およびその敷地のことをいいます。(賃貸などを目的として建てた物件は対象外となります)
・町では、空き家所有者と空き家利用者とのマッチングまでを行い、空き家に関する賃貸借などの交渉・契約については、直接これに関与しません。



●こんな方が空き家情報を待っています。

- 子どもをのびのび育てられる自然環境豊かな町に移住したい。
- 家庭菜園を作ったり、農的な暮らしを実現したい。いずれは農業がしたい。
- 古民家に住んで、こだわりのある暮らしがしたい。
- 神石高原町で起業し、地域の活性化に役立ちたい。等など。

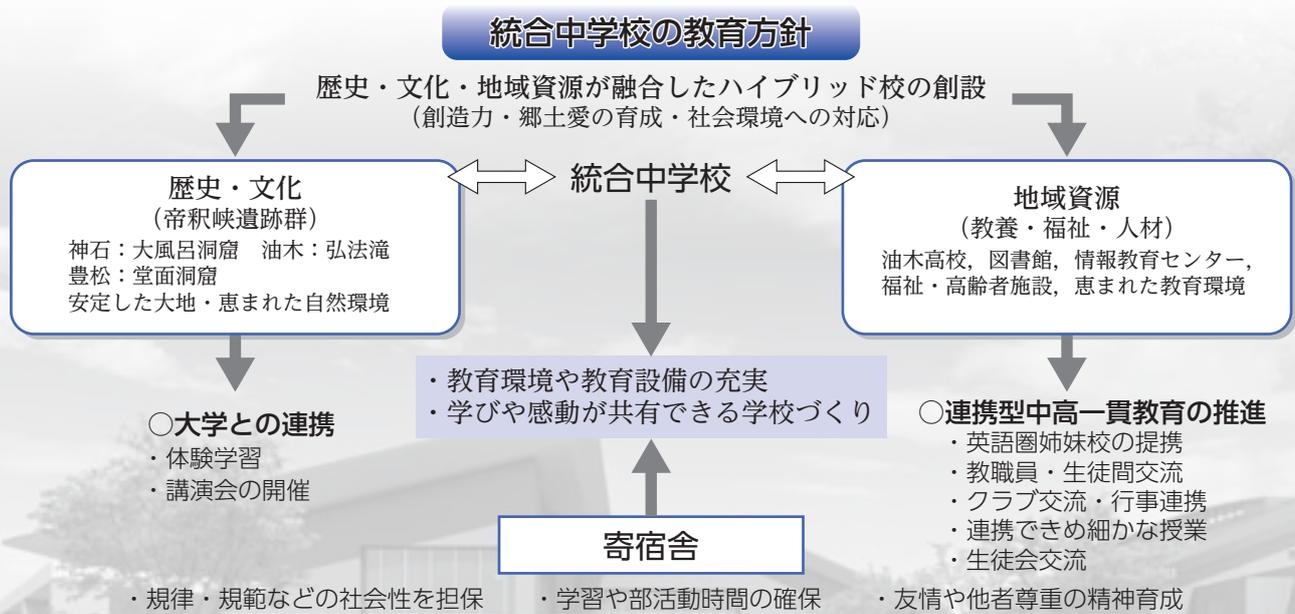


●お問い合わせ先 まちづくり推進課 ☎89-3332 FAX85-3394
e-mail jk-suisin@town.jinsekikogen.hiroshima.jp
定住情報Webサイト <http://www.jinsekigun.jp/p/town/teijyu/>

統合中学校の教育方針が示される

新しい中学校の教育方針が11月の保護者説明会で示されました。本町の教育理念を「未来を拓く人と文化の創造」として掲げ、教育課題を「創造力と郷土愛の育成、社会の変化に柔軟に対応できる力を持てる子どもの育成」としています。

統合する3地域には帝釈峡遺跡群に属する「神石の大風呂洞窟」「油木の弘法滝」「豊松の堂面洞窟」などがあり、旧石器時代から安定した大地、恵まれた自然環境の中で文化が築かれてきました。また、図書館や福祉施設、油木高校も隣接し恵まれた教育環境にあります。発掘調査を行っている広島大学との連携や油木高校との連携型一貫教育の推進、新しい近代的な学習環境の中でこれらが融合し、学びや感動が共有できるハイブリッドな学校を目指しています。



統合中学校の地域・保護者説明会を開催

11月5日～8日で、神石、豊松、油木地区で説明会を実施しました。3地区の説明会で100名あまりの保護者や地域住民の参加があり、現在の進捗状況や統合中学校開校に対して、意見や要望が多数ありました。この要望や意見交換の内容を検討しながら、統合中学校の開校準備を進めていくことになりました。

町立病院からのお知らせ

「私の医療に対する希望」～終末期になったとき～ 町立病院健康学習会「まめくらぶ」

回復の見込みのない病状になった時、延命治療や人工栄養などの医療を選択できるなかで、納得のいく死を迎えるために、自分の人生の最終章に向き合うことはとても勇気が必要です。



11月28日の「まめくらぶ」では、終末期になったとき、自分が「どんな医療を受けたいか」について、4つのグループに分かれ医師や看護師と一緒に考えました。

自分は延命治療を行わない自然な死を望むという決意がある方が多い反面、家族が同じ状態になった場合の選択は悩み、その選択に後悔することもあるという意見もありました。

残された家族が悩まないように自分の医療に対する希望を考え、伝え、自分らしい死を迎える準備をしておくことが大切だと確認しました。

町立病院では「私の医療に対する希望（終末期になったとき）」について書面にてカルテに残しておくことができますので、ご希望の方はお申し出ください。

町内小中学校でこんな取り組みがありました

小説「黒い雨」を劇化し 平和の心を伝える

神石小学校6年生（12名）は、総合的な学習（わが町歴史探検）で、講師に重松文宏さんを迎え、小説「黒い雨」から神石高原町と原爆のつながり、原爆の恐ろしさ、平和の大切さを学びました。1人でも多くの人に原爆の恐ろしさを伝え、核兵器のない平和な世界をつくることを訴えていきたい。その方法として、子どもたちは「黒い雨」に学んだこと、小説が伝えようとしたことを劇にして「五彩の虹が奇跡を起こすなら」と題し、11月18日の学習発表会で発表しました。原爆症に苦しむ登場人物などの心情表現があり難しい内容でしたが、子どもたちは最後まで一生懸命取り組みました。劇の最後には、6年生全員で描いた小説の最後に登場する大きな乱塔池の前で、会場のお客さんに平和への願いを伝え、幕を閉じました。



出前授業でものづくりの 大切さ、素晴らしさを学ぶ

11月19日、油木中学校で町内4中学校の第1学年の生徒（62名）を対象に、油木高校（産業ビジネス科）と福山工業高校（機械科、電気科、建築科、電子機械科）の生徒による技術科の出前授業が行われました。油木高校によるフラワーコースージュ作り、工業高校による文鎮の製作、発電の実験、折り紙建築の製作、クイズ早押し回路など5講座を設け、どの講座でも高校生が優しく丁寧に指導し、中学生たちは興味を持って受講していました。参加した中学生からは「関心がなかったものづくりの魅力や楽しさを知ることができた、今後の進路の参考になった」とお礼の言葉が述べられました。今回は平成26年度の3中学校（油木・豊松・神石）統合を見込み、また油木高校との連携型中高一貫校へ向けての取り組みでもありました。



「みんなで作ろう ひろしま自慢」 発表大会で地域の宝を発表

「仲間を呼べ！心を一つに！風を巻き起こせ！命輝け！油木っ子よさこいソーラン。いざ舞い踊れ！」油木小学校の5、6年生41名が、11月24日に三原市芸術文化センター（ポポロ）で行われた「みんなで作ろう ひろしま自慢」発表大会に出演しました。この発表大会は、子どもたちの郷土愛の育成をねらいとした大会です。油木小学校が発表した「油木っ子よさこいソーラン」も、8年前の統合当時、集まった4校の児童が打ち解け合うために、また、四季折々の油木の自然の美しさを表現するために創られた地域の宝です。自慢のソーランを自信と誇りを持って堂々と演じた子どもたちに、会場からは賞賛の拍手が送られました。



☆8020表彰・お口の川柳表彰☆ — 神石高原町歯科衛生連絡協議会 —

11月7日の歯科保健講演会にあわせて、8020表彰を行いました。長年、歯の健康を保ち、80歳以上で20本以上自分の歯を持たれている19名の方が表彰されました。(出席者4名)



8020 表彰のみなさん

3年目となった「お口の川柳」募集は、「一般の部」で26人68作品、今年度新設の「小中学生の部」で301人452作品の応募があり、審査の結果次の方々が表彰されました。(出席者11名) ※敬称略

一般の部

最優秀賞

歯ぐきやせ 胸までやせて 腹は出た 有木 江章 雅子

優秀賞

つるつると 食べるものより かめかめじやー 油木 赤木 瀧江
強い歯を お腹の子へと プレゼント 小島 山本由紀子

佳作

80歳 親にもらった 歯に感謝 高光 宮崎サナエ
乳歯ぬけ ワイルドだぜー 孫の顔 有木 江章 雅子
三姉妹 何本あるか 歯を焼う 油木 赤木 瀧江
この年で おいしく食べれる 歯に感謝 高光 宮崎サナエ
小さな歯 見えた笑った 福の孫 上豊松 内藤 毅
幸せを 噛締めている そう入れ歯 油木 鈴木 四郎
長寿国 100才20本で いいかもね 下豊松 角南友佳子
ふれあい号 歯医者復活 今日初日 上野 吉永 好子

小中学生の部

最優秀賞

きれいな歯 はやくはえてね 8ぼんめ 油木小学校1年 岩城 陸汰

ぼくの口 むしばがないぞ イケメンだ 油木小学校5年 横山 稜

優秀賞

つくりたい むしばにまけない じょうぶな歯 油木小学校5年 日高小奈津

永久歯 これで虫歯は 永久死 三和中学校3年 池田 実優

佳作

はみがきで きんぎんむしば いたくない 油木小学校1年 安達 未紗

はみがきは すてきたいじな むしたいじ 油木小学校2年 河相 優子

きれいな歯 いつもおいしく 食べれるよ 油木小学校4年 宮崎 琢人

食べたあと 歯ブラシ出番 きれいにね 油木小学校6年 伊達 有希

はがぬけた にっこりかわいい いちねんせい 三和小学校1年 福島 弘大

白い歯を 並べて光る 笑顔の輪 三和中学校1年 廣田 未来

はみがきは だれでも出来る 健康法 三和中学校2年 重松 和孝

歯みがきは 一生大事な 習慣だ 神石中学校2年 森重 友登



小中学生の部



一般の部

帝釈峡でカヤック試乗体験会開催!



秋の紅葉がまさに旬の11月10日、帝釈峡神龍湖でカヤック試乗体験会が「帝釈峡広域観光プロジェクト推進実行委員会」の主催により開催されました。13人の参加があり、湖面50センチの視界に広がる雄大な自然を満喫されました。

この実行委員会は、帝釈峡とその周辺の資源を活用した体験・交流・滞在型の観光地づくりを目指してさまざまなメニューを計画しています。その一つとして、帝釈峡の魅力創出のためこの体験会を企画しました。また、この体験会では、神龍湖の湖面に浮かぶゴミを拾って、みんなが利用する国定公園のクリーンアップもあわせて行いました。



自治宝くじ助成事業で

かつら・音響・照明設備等を購入

町おこし田舎芝居実行委員会やまなみ劇団（実行委員長 木野山孝志）では、宝くじコミュニティ助成事業を活用し、かつら・音響・照明設備等を購入されました。10月21日には地元で披露され、新調されたかつらを身にまとわれた演技などに、来場者からは喜びの声が多く寄せられ、劇団としても「ますます演技に熱が入る」と話されました。

やまなみ劇団は今後も芝居を通じた町おこしに取り組まれます。

自治宝くじ助成事業は、コミュニティの健全な発展と宝くじ事業の普及宣伝を目的として、(財)自治総合センターから地域の団体へ助成が行われています。



〈ノロウイルスの感染を広げないために〉

食育ニ知識

毎月19日は食育の日

冬こそご用心!? 食中毒!!

ノロウイルスが、今年は過去10年間で2番目の大流行となっています。



感染力が強いため、ヒトからヒトに感染し、集団施設では爆発的に流行する場合があります。

〈ノロウイルスの症状〉

潜伏期間 感染から発症まで24～48時間

おもな症状 吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、微熱が1～2日続く

〈予防のポイント〉

調理する人の健康管理

- 普段から感染しないように食べものや家族の健康状態に注意する。
- 症状があるときは、食品を直接取扱う作業をしない。

作業前などの手洗い

- 洗うタイミングは、
 - ◎調理をする前
 - ◎次の調理作業に入る前
 - ◎料理の盛付けの前
 - ◎トイレに行ったあと

調理器具の消毒

方法① 塩素消毒

洗剤などで十分に洗浄し、**家庭用塩素系漂白剤を希釈した消毒液**で浸しながら拭く。

※エタノールや逆性石鹸はあまり効果がありません。

方法② 熱湯消毒

熱湯(85℃以上)で1分間以上加熱する。

食器・環境・リネン類などの

消毒

- 感染者が使ったり、おう吐物が付いたものは、他のものと分けて洗浄・消毒します。
- 食器などは、食後すぐ、塩素液に十分浸し、消毒します。
- カーテン、衣類なども塩素液などで消毒します。
- 洗濯するときは、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いし、十分すすぎます。
 - 85℃で1分間以上の熱水洗濯や、塩素液による消毒が有効です。
 - 高温の乾燥機などを使用すると、殺菌効果は高まります。

おう吐物などの

処理

- 患者のおう吐物やおむつなどは、次のような方法で、すみやかに処理し、二次感染を防止しましょう。ノロウイルスは、乾燥すると空中に漂い、口に入って感染することがあります。
 - 使い捨てのマスクやガウン、手袋などを着用します。
 - ペーパータオルなどで静かに拭き取り、塩素消毒後、水ぶきをします。
 - 拭き取ったおう吐物や手袋などは、ビニール袋に密閉して廃棄します。その際、できればビニール袋の中で希釈した塩素液に浸します。
 - しぶきなどを吸い込まないようにします。
 - 終わったら、ていねいに手を洗います。

神石高原町食育推進ネットワーク協議会 食生活改善部会

高齢者叙勲（瑞宝双光章）を受章されました

細川卿輔さん（小野）が瑞宝双光章を受章されました。細川さんは教育愛と情熱をもって永年にわたり学校教育の充実発展に尽力されました。

在職中、力を注がれた、体育教育・自然教育・へき地教育、特に体育教育においてその後の教育の在り方に多大なる影響を与え、その功績が顕著であると認められ受章となりました。



ヒューマンフェスタ2012 in 神石高原

「ヒューマンフェスタ2012 in 神石高原」が11月11日、油木高校で開催されました。

油木高校生の発表では、第15代高校生平和大使の川崎有希さんが、英語を交えながらスイス・ジュネーブでの活動の報告を行い、産業ビジネス科の発表では、ミツバチによる地域活性化から東北いちご農家支援へと発展を遂げた報告がありました。油木高校生の活躍を多くの町民の方々に知っていただくことが出来ました。



また、報道の最前線で活躍されているアナウンサーの講演では、東日本大震災の現場での経験を話され、「現地では人間として、取材人としてどうすればいいか悩まされた」と説明されました。テレビでは流れなかった取材現場の赤裸々な様子と取材人としての苦悩を語られ、参加者は聞き入っていました。



第2回神石高原グルメグランプリ2012 グランプリ決定！ ～地域の味を丼でアピール～

神石高原町産の米とメイン食材を使った「神石高原DON（丼）」をテーマにした「第2回神石高原グルメグランプリ2012」が11月17日・18日の2日間、道の駅さんわ182ステーションで開催されました。

全8品目の中から、来場者の投票と町出身の料理研究家松田麗子さんなど審査委員5名の採点の結果、「神石のカルビ丼」（出展団体：(株)帝釈峡スコラ）がグランプリ、「神石高原ポークとトマトのあっさりイタ飯DON」（出展団体：日本畜産(株)「瀬戸牧場」）が準グランプリに決まりました。



神石のカルビ丼

この2品は今後1年間、道の駅での販売コーナーを設けることができるほか、町観光大使福本ヒデさんがPRするなど、神石高原ご当地丼としてPRしていきます。



調査研究を地域に役立てるために

帝釈峡遺跡群発掘調査50周年記念シンポジウムが11月10日、総合交流センターじんせきの里で開催されました。このシンポジウムは、調査研究の成果を皆さんに知っていただき、今後の地域へどのように役立てていくかなど、将来への展望を探るために開催され、140人を超える参加がありました。

竹広文明准教授（広島大学）、中橋孝博教授（九州大学）、石丸恵利子技術補佐員（熊本大学）が、遺跡群の概要や縄文人の生活ぶりなどを講演し、会場の皆さんの関心をひきました。

ながの村自治振興会の宮野元社長たちによるパネルディスカッションでは、地域、大学、行政が連携し協議会を設けるなどをして貴重な遺跡群を活用し、地域活性化へ向けての取り組みを行うべきなどの意見が出されました。



総務課

☎ 089-3330

▼公共交通年末年始の運行について

12月29日(土)から1月3日(木)まで(株)中国バスの運行路線は正月ダイヤ運行となります。お出かけの際は、運行を確認しておでかけください。また、ふれあい号の運行については年末が12月29日(土)まで、年始が1月4日(金)からの運行になります。



環境衛生課

☎ 089-3336

▼水道管などの凍結対策は万全ですか？

12月から3月上旬は、水道管など凍結による破損が発生しやすい時期です。

凍結事故を防ぐために次のことに留意してください。

○通水による凍結防止法

冷え込みの厳しい場合は台所や洗面所の蛇口を少しだけ開けておくと凍りにくくなります。ガス給湯器の場合、操作方法が異なりますので説明書に従い、予め設置店などの指導を受けて対策を行ってください。

○水道管が露出している場合

室内室外問わず、水道管が露出している箇所は必ず保温材を

巻くか凍結防止ヒーターなどを設置してください。
※注意事項

万が一、凍結による水道管、給湯器などの破損が発生した場合は、止水栓を閉め(メーターボックス内のハンドルを右にいったん回すと水が止まります)、町指定の給水装置工事業者へ直接連絡し、早急に修理をしてください。

凍結破損による修理費や水道使用料は、利用者負担になりますのでご注意ください。

詳しくは、環境衛生課へお問い合わせください。

住民課

☎ 089-3334

▼事業主(給与支払者)、従業員(納税義務者)のみならず、
「広島県・県内全市町から重要なお知らせ」

個人住民税は特別徴収で納めましょう！

広島県・県内すべての市町では、県内一斉に個人住民税特別徴収の徹底に取り組んでいます。

※平成24年度から、県と全市町が連携して、特別徴収を実施していない事業主に対し、特別徴収の適正化に向けた取り組みを一斉に行います。ご協力をお願いします。

☎ 082・513・2329

または、住民課までお問い合わせください。

▼農業申告相談のお知らせ

平成25年度町県民税申告に伴う、農業収支に関する事前相談を次のとおり行います。

地区	場所	期間	受付時間
油木	役場油木支所	1月17日(木)～31日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～4時
神石	役場神石支所		
豊松	役場豊松支所		
三和	三和公民館		

※当日は農業収支内訳書をあらかじめ整理のうえ、領収書などを持ってお越しください。

※併せて、医療費控除について控除の対象になるかなどの相談を受け付けますので、お気軽にご相談ください。

詳しくは、住民課税務係または各支所町民課へお問い合わせください。

▼保育所新規入所児童の募集について

平成25年4月からの新規入所児童を募集します。

◎入所できる児童

両親の共働き、同居の親族の介護などのために、家庭で保育できないなどの児童が対象です。また、同居の祖父母などが保育できない状態であることも条件となっています。

◎保育料

平成25年度の保育料は、入所児童の父・母及びそれ以外の扶養義務者(家計の主宰者に限る)の平成24年中の所得に課税される所得税額と平成24年度の住民税額、それぞれの合計額によって算定します。

◎申込書受付期間

平成25年1月10日(木)から平成25年1月25日(金)まで
年度途中の入所申し込みは随時受け付けています。

●申込受付場所およびお問い合わせ先

町内各保育所および福祉課
町ホームページに提出書類の様式を掲載しています。



保育所一覧 (24年度の状況)

名称	所在地(電話番号)	定員	入所可能年齢	開所時間		休所日	障害児保育	一時保育
				月曜日～金曜日	土曜日			
油木保育所	油木乙 5029-5 (☎82-0906)	60名	満2歳～	7:30～18:00※	7:30～12:30	日 曜 祝 祭 日 年 未 年 始	○	○
とよまつ保育所	下豊松 661-1 (☎84-2132)	60名	満2歳～					
こばたけ保育所	上 2420 (☎85-2718)	60名	満2歳～					
くるみ保育所	井関 2696 (☎85-3329)	45名	満2歳～					
いずみ保育所	福永甲 1502 (☎87-0099)	45名	満1歳～					

※月曜日から金曜日までの18:00以降の保育(18:30まで)といずみ保育所の土曜日12:30から18:30までの保育を希望される場合は延長保育の手続きが必要となります。

▼冬の基幹道除雪について

—皆さんのご理解と協力をお願いします—

町では、積雪20cm以上を目安として、町内建設業者の協力により基幹道を基本に、重機による除雪を行います。

除雪は、積雪の量や行程時間帯などによって作業時間が大幅に変わります。また、国・県道の除雪が優先されるため、全ての除雪予定路線まで到達するには数日かかる場合があります。

地域内の基幹道以外は、地域の皆さんに願います。地元の皆さんにお願いいたします。

1. 道路の除雪によって家の出入り口などに寄せられた雪は、ご面倒をおかけしますが、各家庭で取り除いてください。特に、高齢者世帯などについては、地域の皆さんのご協力をお願いいたします。
2. 基幹道以外は除雪できない場合があります。
3. 路上駐車は除雪作業の支障となりますので、ご遠慮ください。
4. 降雪により樹木や竹などが道路上の障害となる場合は、円滑な通行を確保するために所有者の了承を得ずに伐採・撤去などを行う場合があります。交通の安全上、ご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、建設課または各支所町民課へお問い合わせください。

夢先生がやって来た



11月2日三和小学校・油木小学校で「夢の教室」が開催されました。講師の種田恵さん(北京五輪平泳ぎ200m8位入賞)が自らの体験をもとに「夢を持つことの素晴らしさ」「仲間がいることの大切さ」などを話していただきました。授業のあと児童は夢ノートへ「自分の夢」と「夢を叶えるために何をすべきか」を書きました。(西油木 Nさん)

消防士になったよ!

11月13日、シルトピアカレッジ図書館で「おひさま広場 火災予防講習会」がありました。深安消防署安田出張所から講師をお招きし、家庭での火災予防や、いざという時の119番の使い方などお話いただいた後、子どもたちは小さな消防服を着せてもらい、大喜びで本物の消防車・救急車の見学をしました。(小島 Eさん)



神石高原

BASKET NEWS

バスケット ニュース

広報神石高原では、みなさまからのお便りやお知らせ・俳句など、お待ちしております。みなさまでこのページをご活用ください。

あて先

〒720-1522 神石高原町小島2025
神石高原町役場情報政策室「神石高原バスケットニュース」係
E-mail jk-kouhou@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

新春子供神楽共演大会



第10回新春子供神楽共演大会を1月6日(日)午前9時から、くるみふれあいプラザで開催します。地元の神楽団をはじめ、備中の子ども神楽団も出演します。子どもたちの熱気あふれる舞をお楽しみください。入場料は無料です。詳しくは、子供神楽共演大会実行委員会(☎85-3082)へお問い合わせください。

おはなしコンサート

「読書週間」にあわせ読書に興味をもってもらうことを目的に、11月6日から8日までの3日間、町内保育所・老人施設など9会場でおはなしコンサートを開催しました。「絵本の会ゆきんこ」の絵本の読み聞かせにあわせ、尾道市の崎谷倫子さんがフルートやチェンバロを演奏され、会場の皆さんは絵本と音楽の世界を楽しみました。



まちづくり推進課 ☎89-3332

消費生活相談窓口

☎89-3088

平成25年の消費生活カレンダーを作成しました。ご利用ください。



「あなただけ」「残りわずか」と急がされても慌てて契約しないで消費生活相談窓口にご相談ください。トラブルに気づいていかなかったり、人に知られたくない方も多いので家族や地域で見守りましょう。

「未公開株や社債のトラブルが増えています。以前のトラブルは、「上場すれば何倍もの価値になる」と勧められ未公開株を購入したものの、予定時期を過ぎても上場しないというものでした。ところが最近では「未公開株を買わないか」と電話やパンフレットで勧誘したのち別の買取業者が「その株を持っていれば高価で買い取る、限られた人しか購入できない。代わりに購入してほしい。」と話を持ちかける手口が目立ちます。買取業者が、約束を守ることはまずありません。巧妙な劇場型の手口です。安易なもうけ話には、絶対に耳を貸さず、

消費生活相談窓口

未公開株や社債の怪しいもうけ話にご用心

行事カレンダー

平成24(2012)年
平成25(2013)年

12月/1月

12月	15 土	絵本のおはなし会 14:00 ~ (シルトピアカレッジ図書館)
	16 日	フリースペース日曜日 (坂瀬川峠の茶屋駐車場/広島菜の花プロジェクト TEL: 084-955-8020)
	17 月	一般健康相談 13:30 ~ 15:30 (保健福祉センター)
	18 火	保育所開放 10:00 ~ 11:00 (いずみ保育所 TEL: 87-0099)
		心の健康相談 13:00 ~ 15:00 (保健福祉センター) (要予約)
		運動のひろば 13:30 ~ 15:00 (小島交流会館)
	19 水	保育所開放 10:00 ~ 11:00 (くるみ保育所 TEL: 85-3329)
	20 木	年末特別火災予防運動 ~ 31日 (月)
		ミニおひさま広場くるみ 10:30 ~ 14:00 (来見ふれあいプラザ)
	21 金	保育所開放 10:30 ~ 11:30 (とよまつ保育所 TEL: 84-2132)
		とよまつ紙ヒコーキ・タワーイルミネーション (17:00 ~ 22:00) ~ 1/6 (株)キャストサイエンスメセナセクション TEL: 084-961-0669)
	22 土	
23 日		
24 月		
25 火	保育所開放 10:00 ~ 11:00 (こばたけ保育所 TEL: 85-2718)	
	子育て相談 13:00 ~ 17:00 (こばたけ保育所 TEL: 85-2718)	
26 水		
27 木		
28 金		
29 土		
30 日		
31 月		
1月	1 火	初日を拝む会 (仙養ヶ原ふれあいの里/仙養ヶ原ふれあいの里 TEL: 82-2823)
	2 水	
	3 木	光信寺新春神楽共演会 (光信寺/光信寺新春神楽共演会実行委員会 TEL: 85-2368)
	4 金	
	5 土	
	6 日	新春子供神楽共演大会 (くるみふれあいプラザ/ 子供神楽共演大会実行委員会 TEL: 85-3082)

7 月	
8 火	
9 水	行政相談会 9:30 ~ 11:30 (役場豊松支所)
	保育所開放 10:00 ~ 11:00 (くるみ保育所 TEL: 85-3329)
10 木	保育所開放 10:30 ~ 11:30 (油木保育所 TEL: 82-0906)
11 金	
12 土	
13 日	
14 月	
15 火	保育所開放 10:00 ~ 11:00 (いずみ保育所 TEL: 87-0099)
16 水	
17 木	ミニおひさま広場たかふた 10:30 ~ 14:00 (さんわ総合センター)
18 金	保育所開放 10:30 ~ 11:30 (とよまつ保育所 TEL: 84-2132)
	家族関係相談 14:00 ~ 16:00 (保健福祉センター) (要予約)
	育児相談 14:00 ~ 16:00 (保健福祉センター) (要予約)
19 土	絵本のおはなし会 14:00 ~ (シルトピアカレッジ図書館)
20 日	
21 月	男性料理教室 10:00 ~ 13:30 (保健福祉センター) (要予約)
22 火	保育所開放 10:00 ~ 11:00 (こばたけ保育所 TEL: 85-2718)
	子育て相談 13:00 ~ 17:00 (こばたけ保育所 TEL: 85-2718)
23 水	
24 木	運動のひろば 13:30 ~ 15:00 (油木コミュニティセンター)
25 金	マタニティスクール 13:30 ~ 16:00 (保健福祉センター) (要予約)
26 土	
27 日	平成 25 年神石高原町消防団出初式 (油木体育館)
28 月	離乳食教室 10:00 ~ 12:00 (保健福祉センター) (要予約)
	一般健康相談 13:30 ~ 15:30 (保健福祉センター)
29 火	
30 水	
31 木	

12月・1月の休日当番医

月	日	曜日	9時~17時	月	日	曜日	9時~17時
12	16	日	神石高原町立病院	1	3	木	神石高原町立病院
	23	日	吉貫クリニック		6	日	神石高原町立病院
	24	月	神石高原町立病院		13	日	吉貫クリニック
	30	日	吉貫クリニック		14	月	神石高原町立病院
	31	月	神石高原町立病院		20	日	鈴木クリニック
1	1	火	鈴木クリニック		27	日	神石高原町立病院
	2	水	吉貫クリニック				

神石高原町立病院
☎85-2711 小 島

鈴木クリニック
☎87-0199 福 永

吉貫クリニック
☎82-0005 油 木

☀ おひさま広場 (10:00~15:00)

日	月	火	水	木	金	土	日	場所
18	25	8	15	22	29			シルトピアカレッジ
19	26	9	16	23	30			シルトピアカレッジ
			10	24	31			小島交流会館
			11					豊松老人福祉センター
12月	21		18					神石老人福祉センター
15	22		12	19	26			シルトピアカレッジ

※詳しくは地域子育て支援センター (☎82-2004) へ

油木高校 ジャーナル Journal

チャレンジパーティー

10月29日、油木小学校との交流行事「チャレンジ農園」の一環として、チャレンジパーティーを開きました。一緒に育てたさつまいもで蒸しまんじゅうを作って食べたり、体育館でゲームをしたりして楽しい時間を過ごしました。小学生からは音楽と絵がプレゼントされました。



マラソン大会

11月9日、マラソン大会を行いました。紅葉の美しいこの季節、参加生徒全員が無事完走しました。記録や順位に目標を定めてハイペースで走り抜く生徒も、自分のリズムで完走を目指す生徒も、みんなすがすがしい表情でゴールしていました。男子は國岡雅弘くん、女子は小林由紀さんが優勝しました。



読書週間

10月27日から11月9日までの全国読書週間にあわせて、校内読書週間として、読書マラソンや先生の青春の1冊クイズ、「友達にすすめたい本」冊子作りをしました。また、1年生はホームルームの時間に図書館で読書会を開き、重松清著「みんなのなやみ」を読んで自分だったらどう解決するだろう、なんと言っておアドバイスするだろうと考えグループで発表しました。



租税教室

11月21日、視聴覚教室で3年生対象の租税教室を行いました。

福山税務署、府中税務署の方から間接税・直接税の違いなど税金に関する基礎知識、国の財政の厳しさや納税の大切さを話していただきました。



トマト仙人便り



皆さん、寒い季節になりましたね。神石高原の冬の寒さは北海道と同じくらいだそうです。

今年も恒例のとよまつ紙ヒコーキ・タワーイルミネーションを12月21日(金)から1月6日(日)の午後5時から10時まで行います。家族や恋人と一緒に幻想的な空間をご覧ください。なってみてはいかがでしょう？



さて、新年のイベントを紹介しましょう。1月1日(火)午前6時50分から仙養ヶ原ふれあいの里で「初日を拝む会」が開催されます。また、1月3日(木)午前9時から光信寺で「新春餅つき大会」、続いて午前10時から「光信寺新春神楽共演会」が、6日(日)午前9時からくるみふれあいプラザで「新春子供神楽共演大会」が開催されます。ぜひ、ご参加ください。

それでは、今年1年お付き合いいただきありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。



年末年始の休館日のお知らせ

平成24年**12月28日(金)**から平成25年**1月4日(金)**までが
年末年始の休館日となります。

平成25年1月5日(土)午前10時から、通常通り開館します。
休館期間中の本の返却につきましては、玄関脇の返却ポストにお願いします。

CD・DVD・ビデオなどのAV資料は破損の恐れがありますので、絶対に返却
ポストへ入れないでください。

必ず開館後に、カウンターへお持ちください。

今年もたくさんの方にお越しいただき、本当にありがとうございました。
来年も当図書館をよろしく願います。



シルトピアカレッジ図書館だよりをご存知ですか？

図書館の特別展示のご案内や新着図書情報などを掲載した図書館だよりをほ
ぼ一か月に1回のペースで発行しています。図書館はもちろん各公民館、支所
でも配布していますので、ぜひご活用ください。



2013 1 January						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	*	*

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

- とき** 第1・3(土) ひる2時~
- ところ** シルトピアカレッジ
図書館内児童図書コーナー
- おはなしする人**
絵本の会「ゆきんこ」

保健福祉センターだより

歯科保健講演会を開催しました

いい歯の日(11月8日)にちなんで11
月7日、8020表彰、お口の川柳表彰、
歯科保健講演会を行いました。

「健康な体づくりはお口から」と題し
て、広島県歯科衛生士会福山府中地区会
石井明子さんによる講演では、歯や口の
食べる器官を健康に保つことは、心と体
の健康へつながり、自分でよく噛んで、
飲みこみ、体に栄養をとりこむためには、
歯・口のケア、口腔機能の低下予防が大
切であることや、歯みがきの仕方、顔・
舌の体操、唾液腺のマッサージなど、口
腔機能低下予防について楽しく分かりや
すいお話をさせていただきました。



お問い合わせ
保健課
☎89-3366

かがやきネット11チャンネルで、 毎朝「いきいき体操」を放送しています！

「いきいき体操」は、ゆったりとしたリズム
で、毎日続けることができる体操です。
イスに座ってできる体操も紹介していま
す。いつまでも自分らしく元気な暮らしを続
けるために、運動を習慣にしましょう！

番組表

放送時間：毎朝午前7時50分～8時(10分間)

月曜日	体を伸ばす体操①と 力をつける体操②
火曜日	体を伸ばす体操②と力をつける体操① (棒やタオルを使います)
水曜日	体を伸ばす体操①と 介護予防ラジオ体操
木曜日	体を伸ばす体操②と 力をつける体操②
金曜日	体を伸ばす体操②と 介護予防ラジオ体操
土曜日	体を伸ばす体操①と力をつける体操① (棒やタオルを使います)
日曜日	体を伸ばす体操②と 介護予防ラジオ体操

※この体操の監修は、神石高原町立病院リハビリ室
滝宮大地先生です。

人口と世帯

人口	10,574 人	(-30)
男	5,041 人	(-14)
女	5,533 人	(-16)
世帯	4,197 世帯	(- 3)

12月1日現在 ()内は前月比

12月の納税

●国民健康保険税・第7期分

納期限 12月28日

※町税等の納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。

おでかけください広域へ 広谷東観音山笹酒祭り

健康と長寿を祈願する笹酒祭り。長寿笹酒・観音汁の接待、奉納俳句などが行われます。飲酒運転のため、ドライバーの方は笹酒をお持ち帰りになってお飲みください。

(時) 1月20日(日)

午前9時～午後3時

(場) 広谷東観音山

(府中市広谷町)

(問) 広谷東観音山事務局(原)

☎0847・43・1577



まめくらぶ 開催のご案内

神石高原町立病院
健康学習会

神石高原町立病院では、「まめくらぶ」(神石高原町立病院健康学習会)を2カ月に1回開催しています。毎回テーマを変えて、専門の医師やスタッフにより、広く地域の皆さんに健康情報を提供いたします。どうぞお気軽に参加ください。

開催日

平成25年1月30日(水) 10時～

※奇数月の開催になります。

内容

『尿のトラブルについて』

担当

薬剤科科長 矢鍋 文雄

*病院内2階会議室で、10時から、約1時間行います。

*お問い合わせ
神石高原町立病院☎85-2711
(看護部長)池田美智子
(栄養室)渡辺 久子

※自治振興会や老人会等の各種団体研修会の場で、今まで実施した「まめくらぶ」の内容で学習会講師の派遣依頼をお受けしております。くわしくは、上記担当者までご連絡ください。

平成24年工業統計調査を 実施します

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づき報告義務がある重要な統計です。

調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。調査時点は12月31日(月)です。調査票へのご回答をお願いします。



交通遺児等(育成資金貸付)・ 介護料支給のご案内

【交通遺児等(育成資金)貸付】

自動車事故によって死亡または、重度後遺障害者になられた方のお子さん(0才から中学校卒業まで)に対して、次のとおり育成資金を無利子でお貸しします。

●貸付金額

はじめに

一時金 155,000円
毎月 20,000円

入学支度金(小・中学校入学時) 44,000円

●貸付期間

貸付が決定した月から中学校卒業の月まで

●返済期間

中学校卒業後1年間据え置いた

後、月賦または半年賦併用による20年以内の均等払い
※高校・大学等へ進学した場合、在学中は返還が猶予されます。

【介護料の支給】

自動車事故によって、重度後遺障害者(自賠法施行令別表第一の「第1級1・2号」「第2級1・2号」に認定、若しくは該当)になられた方で、一定の要件に該当し、介護を必要とする方に対して、次のとおり介護料を支給します。

●支給額

特I種 月額

一律定額 68,440円

上限額 136,880円

I種 月額

一律定額 58,570円

上限額 108,000円

II種 月額

一律定額 29,290円

上限額 54,000円

●支給期間

申請を受理した月から介護料を支給すべき事由が消滅する月まで

●問い合わせ先

独立行政法人自動車事故対策機構
(NASVA) 広島主管支所

☎082・297・2255

障害者の法定雇用率が引き上げになります

すべての事業主は、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります。(障害者雇用率制度) この法定雇用率が、平成25年4月1日から次のように変わります。事業主の皆さまは、ご注意ください。

事業主区分	法定雇用率
民間企業	1.8% ↓ 2.0%
国、地方公共団体	2.1% ↓ 2.3%
都道府県等の教育委員会	2.0% ↓ 2.2%

平成25年4月1日以降

障害者雇用率制度とは…

「障害者の雇用促進等に関する法律」では、事業主に対してその雇用する労働者に占める身体障害者・知的障害者の割合が一定率(法定雇用率)以上になるよう義務づけています。

法定雇用率とは…

労働者(失業中の人も含む)の総数に占める身体障害者・知的障害者である労働者の総数の割合を基準として設定しています。

問い合わせ先

ハローワーク府中

☎ 0847・43・8609

FAX 0847・43・1120

お誕生(11月届出分)

山内 美呼 (自派誕生会)
前原 悠人 (井関大矢)
佐藤 結愛 (西油木)
平石 蓮愛 (福永)
門田 斗蓮 (小島)
兼定 和輝 (いちば)

(敬称略)

お悔やみ(11月届出分)

谷川 三ツエ (自派誕生会)
長谷川 貞夫 (小島)
伊達 達夫 (東油木)
石井 美子 (東油木)
豊田 達美 (東油木)
山崎 敦子 (東油木)
鹿室 崎子 (東油木)
後藤 智子 (西油木)
迫田 智子 (西油木)
藤上 智子 (西油木)
佐藤 智子 (西油木)
藤上 智子 (西油木)
作田 智子 (西油木)
竹井 智子 (西油木)
西山 智子 (西油木)

(敬称略)

交 番 N E W S

トラクターが盗まれる！

神石高原町内では、時折トラクター盗難が発生しており、パトロール活動、広報活動などを実施して警戒をしていました。しかし10月下旬、草木地域において倉庫に保管中のトラクター1台が盗難にあってしまいました。

トラクターは、エンジンキーを抜いた状態で保管していたにも関わらず盗まれています。

警察では、引き続き強力にパトロール・捜査活動を続け、検挙したいと考えてます。

皆様方からの不審者・不審車両の目撃情報をお願いします。

あなたのトラクターが狙われとるよ！

「ウチは大丈夫じゃ！心配要らんよお」ではなく、もう一度お宅のトラクターを保管している場所とトラクターを点検してください。

特に、寝起きする自宅から少し離れた場所にトラクターを置いている方は要注意ですよ！

- 保管場所には扉などがありますか？ ○その扉に鍵はありますか？
- トラクターのエンジンキーを抜いて別の場所に保管していますか？
- トラクターにもう1つ後付けのカギをしていますか？

トラクター用のハンドルロックもあります！！
農機具販売店へ相談・問い合わせをしてみてください

町内の11月分 交通事故

人傷事故 2件
物損事故 22件

交通事故0の町をめざそう！

神石高原町内 事件・事故発生状況

盗 難 2件
器物損壊 1件

運転免許更新日のご案内

1月の免許更新日は
4日(金)、18日(金)です。

1月18日(金)でも一般・違反・初回の方の免許更新は可能ですが、2月1日(金)に再度油木交番へ来所し、講習を受けて頂くことになります。

今月生まれのお友達を紹介します



わだ しょう 和田 翔ちゃん (仙養西)

☆親の願い 人を楽しませて元気で明るい子になってね♥



やまなり そうき 山成 凌喜ちゃん (上豊松)

☆親の願い たくましく優しい子に育ってね。



神石高原町民憲章

- みんなで **じん** 人生を楽しもう
- みんなで **せき** 責任を持とう
- みんなで **こう** 行動しよう
- みんなで **げん** 元気に暮らそう
- みんなで **ちよう** 挑戦しよう



持続可能な生活を維持するために

横浜市出身の小埜さんと広島市出身の鬼原さんは今年の夏から相渡地域の伊勢村文英さんのもとで、有機農業研修生として農業を学ばれています。大学時代に農業サークルで活動されていた小埜さんと農業経験は無くても農業に興味があった鬼原さん。それぞれ縁あって有機農業研修生募集のチラシを見られたのがきっかけで、神石に來られることになりました。

神石では、山の緑、空の青さ、鳥のさえずりなど全てが新鮮で、「なんといいっても星空がきれい。空にはこんなに星があったのか」と、都会では味わえない自然に驚き感動されたそうです。この美しい自然を維持するために、何十年もの農業経験から得られた知識を伊勢村さんに教わりながら、環境にやさしく安心して口にできる野菜づくりをされています。

研修期間が終了した後、小埜さんは神石に定住し自給自足の生活をしながら、将来は出会いや活動の場、やすらぎの場としてコミュニティセンターカフェを開き、ワークショップやイベントを開催しながら地域を盛り上げたいそうです。また、鬼原さんは農業を続ける傍ら、グラフィックデザインの経験を生かし、加工品を作るだけでなくパッケージまで自分でデザインして皆さんに提供することが夢だそうです。

これからの生活を見据えたお二人の新たな挑戦が始まろうとしています。



相渡自治振興会
おの ようへい 小埜 洋平さん (写真右)
きはら りさ 鬼原 里沙さん (写真左)